

# 創 造活動だより 2018 9月

分かち合い、共に未来を創造する子どもたちをめざして…



## 学級創造活動

1年生の学級創造活動は、同学年集団で日常的な課題を話し合っ解決したり、個人の「おもしろそうだな」「もっと知りたいな」「こんなことが大好きだな」といった気持ちを大切に調べたりしています。低学年から、好きなことを調べたり体験できたりする経験は、きっと大きくなったときの子どもたちの心の支えや核になっていくのではないのでしょうか。

ここでは、1年生がどのように活動を行い、自分なりに調べを深めているかを紹介したいと思います。



1年生は、体験を通して追究する活動をしている児童が多いです。ある児童は、学級のまわりにある石を集めて、その色の観察をしています。普段、何気なく見ている石も、拾って観察すると様々な色があることが面白いようです。石同士をこすると、色が移り、チョークのように絵がかけることも発見し、たいへん喜んでいました。

学級創造活動を通して、自分の考え方を変えた子どもたちもいます。ある男の子は、虫を捕まえて観察していましたが、上手に飼えないことに課題を感じていました。観察したい気持ちをぐっこらえて、生き物の命を大切にするため、観察の後は虫を逃がすということを自分なりに決めました。今は、上手に虫を飼う方法を模索中です。



今年度も半年が過ぎました。子どもたちは、興味のある対象と向き合い、自分の好きなことをとことん追究することにだんだんと慣れてきました。学級創造活動を通して、自分の好きなことをもっと知ったり深めたりするだけでなく、道徳心を育んだり、友達のよさに気付いたり、自分自身の成長を感じ取ったりすることもできています。ご家庭でも、あたたかい声掛けをよろしくお願いいたします。

## 縦割り創造活動

### ランチルーム給食・お誕生日給食



ランチルーム給食では、縦割りクラスの友達と一緒に給食を食べます。子どもたちもランチルーム給食が大好きで、にこにこ笑顔で準備・食事・片付けまで行っています。その中で、どのクラスも一生懸命取り組んでいるのが、「無言準備」です。1学期前期は、まだ役割に慣れておらずさわがしくなる時もありましたが、今では無言で、てきぱきと素早く準備を進められるようになりました。1年生は各班の牛乳を丁寧に運び、その1年生を上級生はやさしく見守り、時には姿で手本を示してくれています。片付けや清掃の時間になると、素早く掃除道具を持って取り掛かり、みんなが声を掛け合ってきれいにすることができています。少ない回数ですが、子どもたちにとって仲間づくりの大切な時間となっており、日頃のプロジェクト活動での関わりにも生かされています。

先日、9月のお誕生日給食が行われました。たくさんの友達にお祝いしてもらい、7・8・9月生まれの子どもたちはうれしくも、少し照れくさそうな表情を見せていました。次のお誕生日給食は12月に行われ、10・11・12月生まれの子どもたちをお祝いする予定です。



お花と銀のスプーンのプレゼント、誕生日にまつわるゲームなどをして楽しく過ごすことができました☆

